

神奈川大



8大会連続49度目

絶対的エースと成長



往路優勝と総合3位を目標に掲げる神奈川大
＝横浜市神奈川区の神奈川大

12年ぶりとなるシードで臨む49度目の箱根路。神奈川大の精鋭たちは「往路優勝」と「総合3位」を現実的な目標として掲げる。

昨季はエースで主将の鈴木健吾が、神大初の2区での区間賞を取った勢いをつなぎ、5位に食い込んだ。その立役者7人を軸に臨んだ今年11月の全日本大学駅伝では、20年ぶりの優勝。1997年から箱根連覇を遂げた名門は、雌伏の時を経て再び頂点を伺う位置にきている。

けん引するのは、やはり鈴木健吾だ。今回も2区への投入が濃厚な4年生は、「エースが集まる区間。勝ち切ってチームに良い影響を」とトップでペースを渡す気だ。

絶対的エースの存在が、チーム力を底上げしてきた。「本気で世界を見据える存在が身近にいるから、周囲も自然と自分もやらなきゃとなった」と大後監督は語る。

藤沢翔陵高出身の大川は「入学時のベストは同じくらいだった健吾が強く感じた」と言う。4年の大塚と大野が世界クロスカントリー選手権の日本代表に選ばれ、前回1区で5位の3名山藤が「ダブルエース」と言われるほど成長したのがその証だ。

98年以降の頂点を期待する声が高まるが、大後監督は「もちろん優勝したいですが、東海、青学とはかなり差がある」と過熱ぶりを制する。それでも、4年生8人全員をエントリーしたことは強みだ。「30年近い指導歴で初めてのこと。箱根はやっぱり、4年生が走らないと勝てない。これはかなり大きい」と指揮官。持ちタイムや経験で計れないからこそ、箱根は面白い。

(佐藤 将人)

「強く求めよ」体現し

鈴木 健吾

今や大学の枠を飛び越え、「学生長距離界のエース」とまで称される。大後監督も「彼がやっている練習は『箱根』をとくに超えている」と評する。来年2月の東京マラソンでのマラソン初挑戦も決まり、さらに大きな舞台へと移っていく。

ただ本人は当然、「今は箱根で結果を出すことしか考えていない」と言い切る。まだ無名だった高校1年の時から声をかけてくれたのが大後監督だった。1年目から箱根路を走り、自らも予期しなかった成長曲線を描いた。主将としても、ラストランに懸ける思いは人一倍だ。

今でも覚えている。ルーキーとして走った6区。「何やってんだ!」。ピッチが上がらず区間19位に沈んだ自分に、沿道から容赦ない声が浴びせられた。「今までで一番悔しかったレー

ス。半端ではだめだと、取り組む姿勢が変わった」

前回大会の区間賞も、今年3月にマラソン未経験ながら「飛び級」の形で東京五輪マラソン代表候補の強化合宿に呼ばれたのも、この敗北感を乗り越えてこそだった。

大後監督が「休ませるのが精いっぱい」と言うほどの練習の虫。チームスローガンである、「自ら強く求めよ」という言葉を自然と体現してきた。

「一人一人が高い目標を持ってやってきた。それでも強豪校に比べて力がないのは事実。全員で挑んでいきたい」。戸塚中継所で彼の姿が最初に見えた時、目標の往路優勝が現実味を帯びる。

◇
すずき・けんご 163cm、46kg。愛媛・宇和島東高出身。経済学部4年。



今季の学生長距離界を代表するランナーとして期待が懸かる鈴木健吾



大後 栄治
監督

大後栄治監督の話 全日本では優勝できたが、箱根は別物。冷静に客観的に見て総合3位を狙うべき。シードを取って、何が足りないのかを考えて1年やってきた。それが通用するかを確かめるレースにしたい。

鈴木健吾主将の話 自分が2区で流れをつくって、往路優勝を果たしたい。個人的には(2区区間賞の)前回は1時間7分台だったので6分台を狙いたい。タイムよりもチームの結果につながる走りをしたい。



鈴木 健吾

①★4年②愛媛・宇和島東③28分30秒16



秋澤 啓尚

①4年②藤沢翔陵③29分56秒83



枝村 高輔

①4年②静岡・藤枝明誠③29分30秒59



大川 一成

①4年②藤沢翔陵③29分15秒83



大塚 倭

①4年②京都・洛南③28分59秒65



大野 日暉

①4年②愛知・豊川工③29分18秒49



鈴木 祐希

①4年②愛知③28分52秒99



西田 秀人

①4年②三重・伊賀白鳳③29分30秒64



田中 翔太

①3年②山口・西京③29分59秒87



多和田涼介

①3年②愛知③29分4秒58



山藤 篤司

①3年②愛知③28分25秒27



荻野 太成

①2年②静岡・加藤学園③29分17秒50



越川 堅太

①2年②東京実③29分13秒61



宗 直輝

①2年②佐賀・鳥栖工③29分16秒83



安田 共貴

①2年②福岡・大牟田③29分26秒20



北崎 拓矢

①1年②大阪・関大北陽③30分38秒42

過去5大会	総合	往路	復路	タイム
2013年	16位	18位	6位	11時間37分36秒
14年	18位	15位	20位	11時間23分47秒
15年	17位	14位	16位	11時間18分47秒
16年	13位	15位	12位	11時間20分7秒
17年	5位	6位	7位	11時間14分59秒

【読み方】①学年
②出身高校
③出走タイム
④出走順位
⑤出走回数